

静岡県博物館協会 2020年度事業
シンポジウム「これからのミュージアムを考えよう」
11月3日に開催（配信）

～ミュージアムの目的が変わってきているの？どうなっていくの？
ミュージアムの来し方行く末について、ミュージアムを愛するすべての人々に向けて、ふじのくに静岡から問いかける！～

静岡県博物館協会が2020年度事業としてシンポジウムを11月3日に無観客で開催し、YouTubeで生配信します。

■主旨

「ミュージアム冬の時代」と言われて久しい中、昨今はそれに加えて「観光立国」、そして「文化の振興を、観光の振興と地域の活性化」につなげるという国家戦略¹に突き上げられ、「稼げないミュージアムに存在意義はあるのか？」と問われています。そこに更に加えてこのコロナ禍で、ミュージアムも「新しい生活様式」の下でウィズコロナ時代を生き延びなければならない事態を迎えてしまいました。

そこで、静岡県内のミュージアムで構成される静岡県博物館協会では、これまでのミュージアムと文化財保護の来し方を振り返りながら、今後の行く末を生き抜くための方策を見定める一助としたく、講演会を企画しました。

■見所

・第一線でミュージアムと文化財保護行政に関わる講師による基調講演とパネルディスカッション

制度や理念、関連する法律などの変遷を紹介し、事例の紹介を交えながら、ミュージアムをとりまく現状と課題を明らかにします。パネルディスカッションでは、これからのミュージアムのありべき姿について、各講師の意見をうかがいます。

・協会初のYouTubeでの配信、シンポジウム用の公式Twitterも開設

ウィズコロナの時代に対応するため、私たち協会もこれまでのアナログな手法を見直し、デジタルによる発信を始めます。協会の加盟館職員だけでなく、どなたでもご覧いただくことができます。

・視聴者からの質問を受け付け

ライブ配信の基調講演中に、視聴者の皆様からの質問をチャット機能により受け付けます（投稿するためには、投稿者のYouTubeアカウントが必要です）。それらの一部をパネルディスカッションで紹介し、パネリストがお答えします。

■開催概要

演 題： 「これからのミュージアムを考えよう」

日 時： 2020年11月3日（火・祝[文化の日]） 13時から16時（予定）

会 場： ペガサート静岡 貸会議室A

（〒420-0857 静岡市葵区御幸町3番地の21 ペガサート2階）

登壇者： 森 道彦氏（京都国立博物館研究員）

中野慎之氏（文化庁文化財第一課絵画部門 文部科学技官）

木下直之氏（当協会会長・静岡県立美術館館長）

進 行： 川口幸也氏（前立教大学文学部学芸員課程教授）

¹ 文化庁ウェブサイトより。 https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/bunkakanko/index.html

司 会： 椿原靖弘氏（県博協事業推進グループ・フェルケール博物館学芸部長）
協 力： NOKI00（動画配信）
対 象： 静岡県博物館協加盟館園の関係者および一般（ミュージアムを愛するすべての人々）
形 式： コロナ対策のため無観客・YouTube で生配信
※協会ホームページ「しずはく.net」（<https://www.shizuhaku.net/>）
での、生配信終了後の一定期間配信は終了しました。

■当日の次第

《開会》 13：00

《基調講演》

◎講演1 13：10～13：40（30分）

「文化財保護と博物館 ―近現代の京都を事例として」

森道彦氏（京都国立博物館研究員）

◎講演2 13：40～14：10（30分）

「学芸員と所有者・制度・専門家―京都府下の事例から」

中野慎之氏（文化庁文化財第一課絵画部門 文部科学技官・前京都府教育委員会文化財保護課）

◎講演3 14：10～14：40（30分）

「博物館と美術館、それぞれの文化財保護」

木下直之氏（静岡県博物館協会会長・静岡県立美術館館長）

※質問締め切り 14：40

《休憩》 14：40～15：00（20分）

《パネルディスカッション》

15：00～16：00（60分）

「これからのミュージアムを考えよう」

司会・座長 川口幸也氏（前立教大学文学部学芸員課程教授）

パネリスト 木下直之氏・森道彦氏・中野慎之氏

《閉会》 16：00

■静岡県博物館協会について

当協会は、博物館活動の充実発展をはかり、互いに情報交換し、協力して社会教育の健全な推進と文化の向上に寄与することを目的とし、昭和44年6月27日に発足しました。静岡県内の博物館やその類似施設の館や園、および賛助会員とから構成されています。公開講座、研修会など幅広い活動を行っています。

URL：<https://www.shizuhaku.net/>（しずはく.net）

■本件に関する問い合わせ先

静岡県博物館協会事務局 担当：新田建史

〒422-8002 静岡県静岡市駿河区谷田53-2（静岡県立美術館内）

TEL：054-263-5857 E-mail nitta@spmoa.shizuoka.shizuoka.jp